



森の世話人活動支援事務局からのお知らせ

2025年8月 Vol.57

事務局の仕事紹介（巡視・点検）

年4回、森の世話人の活動地に異常がないか、適切な森づくりが進められているかを確認しています。

●主な点検項目●

・目標とすべき森に向けた活動ができているかどうか

森づくりハンドブックに沿った作業状況、活動地の整備状況、伐採木や下草の状況、活動範囲の確認他

・実施要領に基づいた活動をしているかどうか

活動の状況（無届の活動や第三者による無断整備はないか）、工作物の状況や不法占有の有無確認他

・その他（危険箇所・危険生物の有無の確認、定点写真撮影他）



巡視・点検の様子

長袖・長ズボンにスパッツの着用、虫よけスプレーの使用を徹底して安全第一で臨みます。



整備されていても・・・

整備状況を確認。届がでていない場合、第三者の無断整備も疑います。活動届の提出は忘れずに。



樹液に群がるオオスズメバチ！

近づけなくてピンボケです・・・
周辺団体の活動予定を確認し、必要に応じて注意を促します。



その他にもやることはいっぱい

活動地で生じている様々な問題に対応し、森の世話人の活動を裏方としてサポートしています。



無断伐採の注意喚起札の取付け



切られた苗木の切り口に癒合剤を塗布



団体看板のメンテナンス

森の世話人 新しい仲間

●こうべ海の森 高尾台地区（須磨区）

漁業関係者が中心となって高尾山で森づくりを開始しました。神戸の豊かな海を守るため、豊かな森づくりを進めていかれます。

●認定 NPO 法人 JUON NETWORK 魚屋地区（東灘区）

都市と農山漁村が支え合うネットワークを、森林などをめぐる体験・交流・応援の活動によってひろげ、持続可能な社会を創造することを目的としている全国規模の団体が六甲山系でも森づくりを開始します。



未来を守る緑の六甲へ

